

たまき社協だより

2014.5
No.50

編集・発行 社会福祉法人 玉城町社会福祉協議会
〒519-0433 玉城町勝田4876-1
TEL 0596(58)6915/FAX 0596(58)6916
ホームページ <http://tamasya.or.jp/>
E-MAIL tamasya@amigo2.ne.jp

桜まつりチャリティーバザー



ご協力ありがとうございました

4月6日、桜まつりの会場でチャリティーバザーを開催しました。

これは、地域福祉活動の一環として、各福祉団体からなる実行委員会が中心となり、一品提供の協力を得て、行っているものです。

今年のバザーで得られた収益金

57,850円

多くの方にご利用いただき、収益をあげることが出来ました。

この収益金は、近年多発する自然災害による被災地への義援金の一部として、主に充てられます。

桜まつりチャリティーバザー実行委員会

※この広報は、社協会費と共同募金配分金事業によって発行しております。

I 事業方針

考
え
て
い
ま
す。

今日、少子高齢化の進展や家族形態の多様化、コミュニティ機能の低下が進む中、公的な制度だけでは解決できない様々な問題が発生しています。また、厳しい雇用情勢や社会状況は、格差の拡大や社会的孤立を増加させています。

このように、地域や社会とのつながりが希薄化し、地域で助けあい支えあうという仕組みが失われつつあることは、住民同士の支え合いを基本とする制度設計を図る必要に迫られていることを意味すると言えます。

そこで、地域福祉の推進役、旗振り役である本会は住民参加で顕在化したニーズを把握し、地域の実情に応じて柔軟に対応し、そして住民参加による支援策として構築してきた「地域福祉力向上作戦」をさらに進め、地域力・福祉力の向上に努めています。



元気ですたまき体操を披露（第27回桜まつり）

II 重点項目

2. 地域福祉事業の推進

本会は平成26年度、法人化となつて30周年を迎えます。ますます、信頼されるよう町の地域福祉、在宅福祉分野の担い手として「改革改善・協働共助・健全経営」を柱に目標達成に邁進します。

1. 法人運営
2. 地域福祉事業の推進
3. ボランティア活動及び福祉教育の推進
4. 相談・援助事業の推進
5. 受託事業の運営
6. 各種募金活動の推進
7. 在宅福祉事業の運営

①身近な地域で福祉サービスを享受できる地域づくりを進めます。
(老人福祉活動事業)

②積極的に社会参加できる環境づくりに努め地域福祉事業を強化します。
(福祉育成・援助活動事業)

③ボランティア活動及び福祉教育を推進します。
(ボランティア活動育成事業)

1. 事業実施項目
- ①法人運営
 - ①法人運営の経営体制の強化を図ります。
 - ②会員制度の推進並びに会費の増強を図ります。
 - ③社会福祉協議会の役割や活動を周知し、福祉活動への町民参加を促進する広報活動の強化を図ります。
 - ④役員・職員の資質向上のため研修に取り組みます。
 - ⑤各種関係機関・団体との連携

III 事業実施項目

- ①法人運営
 - ①法人運営の経営体制の強化を図ります。
 - ②会員制度の推進並びに会費の増強を図ります。
 - ③社会福祉協議会の役割や活動を周知し、福祉活動への町民参加を促進する広報活動の強化を図ります。
 - ④役員・職員の資質向上のため研修に取り組みます。
 - ⑤各種関係機関・団体との連携

(障がい児・者福祉活動事業)

3. 相談・援助事業の推進

①福祉相談機能の充実強化を図り、関係機関との連携のもと問題解決に努めます。

②生活福祉資金及び世帯更生資金の有効活用を図り、低所得者世帯の生活安定と福祉向上に努めます。

③日常生活を営むのに支障がある方に対し、福祉サービスの利用に関する相談・助言や、手続き・支払い等の援助を行います。

4. 受託事業の運営

①高齢者福祉、青少年の育成、その他公共的活動の移動手段としたバス運行を行います。

②特に高齢者の外出支援のためのバス運行を行います。(元気バス)

③各種福祉団体事業の運営を行います。

6. 在宅福祉事業の運営

①介護保険サービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で

害者福祉会、手をつなぐ親の会、町母子寡婦福祉会、町遺族会の5団体

④ICTふるさと元気事業の運営を行います。

(外出支援、安全見守り等の複合支援サービス)

安定した介護保険サービスの提供を行います。

・介護給付

・予防給付

②障害者総合支援法に基づくサービス提供体制の充実強化を図るとともに、職員の資質向上に努め、良質で安定した障害者サービスの提供を行います。

5. 各種募金活動の推進

①日本赤十字社募金の積極的協力、地域福祉活動の財源確保に努めます。

・日赤募金 (5月)

②共同募金活動を積極的に行い、地域福祉活動の財源確保に努めます。

・共同募金委員会の運営

・共同募金 (10月)

・歳末助け合い募金 (12月)

③災害義援金への協力・活動
・チャリティ募金活動

生活介護事業

(夢工房たまき)

地域活動支援事業

(町単独事業)

給付事業

③安全安心な移送サービスを提供します。

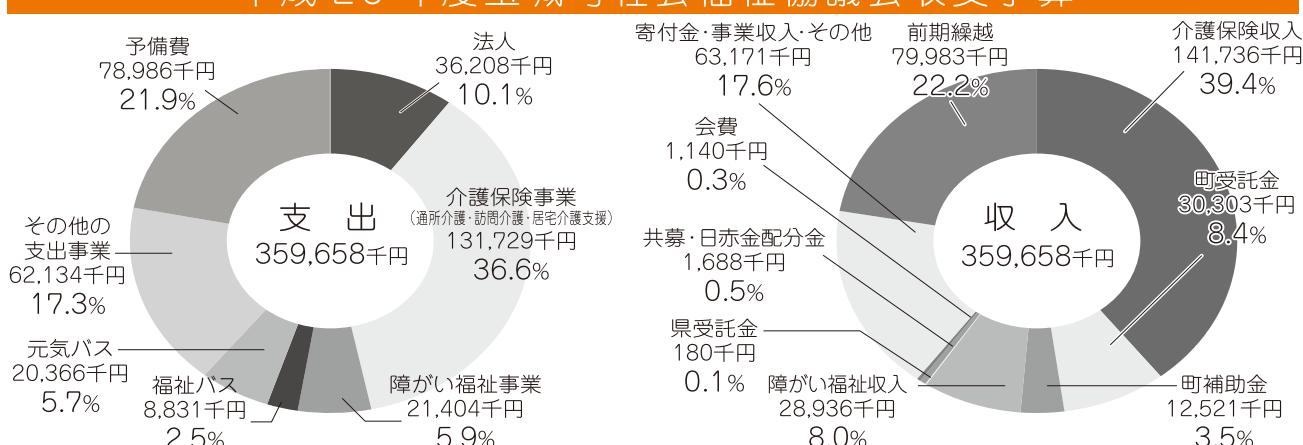
・福祉有償運送事業

（夢工房たまき）

7. 地域住民の様々なニーズに対し、開拓性、創造性、即応性をもつた事業実施に努めます。

・シルバー人材センター事業の運営

平成26年度玉城町社会福祉協議会収支予算



玉城町ボランティアセンター



ボランティア養成講座の様子（バルーンアート）

2. ボランティア活動をしたい人、必要とする人の紹介

活動を希望する方や、ボランティアを求めている団体や施設、機関からの相談を受けつけます。また、ボランティアセンターへの登録をすすめ、活動紹介や斡旋を行います。

3. ボランティアの養成・研修

活動を始めてみたい方から活動中の方のレベルアップなど、各講座を開催します。

4. ボランティアに関する情報提供

『たまき社協だより』やホームページ、各窓口でボランティア情報を随時提供します。

5. ボランティア保険の加入窓口

万一の事故に備えて、ボランティア自身の怪我や、相手方に損害を与えた場合の賠償金を保障する「ボランティア保険」への加入を受け付けます。

6. 活動に対する相談・援助

個人やグループのボランティア活動に対する援助・相談に応じ、安心してボランティアができる環境づくりをすすめます。

ボランティアセンターの役割

1. グループ・個人のボランティア登録

現在活動中のグループ・個人、これから活動をしてみたいと思っている方の登録を隨時受け付けています。

ボランティアとは？

もともとの語源は、「志願者」「有志者」という意味を持つ言葉です。誰もが、自分でできることを自分の意志で周囲と協力しながら無償で行う活動のことを行います。

ボランティア活動は、「してあげる」と言う活動ではあります。町民同士がお互いに対等につながる活動です。

また、自分の意志によつて行う活動ですが、相手のある活動として、約束ごとや責任も発生します。

現在、玉城町内でボランティアセンターに登録されている方は、368名、21団体です。

活動には、高齢者、障がい者、子どもなど様々な支援の形があります。

各団体の紹介については、次回

紙面で紹介します。

また、「元気ですたまきまり」の会場内でもボランティアの啓発を行います。

ボランティア活動保険

ボランティア活動を行う方は、傷害と賠償を対象とした保険に加入することができます。

自己責任として、活動される方には必ずお入りいただくよう案内しています。

手続きは、社会福祉協議会窓口で、随時受け付けています。

被災地支援に行かれる場合にも、事前に手続きをお済ませください。

補償期間は、掛金払い込みの翌日から3月31日までとなります。

※手続きの窓口は、平日の8時30分～17時30分です。



福祉協力校報告



外城田小学校

平成25年度に子供たちが学校活動の中で取り組んだ福祉の取り組みについて報告します。子供たちが活動を通じて、福祉の心を育むきっかけになるよう、社会福祉協議会では支援しています。

園芸委員会が地域を花いっぱいにし、町を元気にしようと、地域にある高齢者福祉施設や児童館、交番を訪問し、花の苗をプレゼントし、思いを伝えました。

1年生は、保育園児と2年生は、1年生と6年生は校区内に住む障がい児との交流会を計画・準備し、開催しました。

子どもたちは、楽しい時間が持てたことに達成感の喜びを感じることができました。

また、児童会活動での生活目標を、「4月にはあいさつ強化デーと関連させ、「あいさつをしっかりとしよう」と活動しました。

有田小学校

1年生は、保育園児と2年生は、1年生と6年生は校区内に住む障がい児との交流会を計画・準備し、開催しました。

子どもたちは、楽しい時間が持てたことに達成感の喜びを感じることができました。

また、児童会活動での生活目標を、「4月にはあいさつ強化デーと関連させ、「あいさつをしっかりとしよう」と活動しました。

玉城中学校

生徒が自主的に活動を企画する「TVS活動（玉城中学校ボランティアサービス）」において、町道や田丸駅などの清掃活動を行いました。今年度は、町内での活動範囲を広げ、生徒自身が積極的に活動に取り組むことができました。

田丸小学校

「田丸城址クリーン作戦」に6年生全員と他学年の希望者が参加しました。自分たちの故郷の宝を自分たちできれいにして行くということに達成感を持ち、活動に対する誇りと故郷に対する認識を深めることができました。

下外城田小学校

5年生は、授業の中で地域の方々に関わっていただいています。

地域の中で学ぶ体験的な活動は、子どもたちにとって、とても価値ある活動となっています。

また、今年度も、玉城わかば学園との交流会を各学年において行いました。



田植え

春のはつひいサークル活動報告



子どもたちは、お好み焼き作りに挑戦。スタッフの手伝いも得ながら、キャベツを切ったり、粉を混ぜたり、一つひとつのこと真剣に取り組みます。

おいしいにおいをさせたお好み焼きが焼き上がりワクワク♪食べている時はみんな静かになります(^^)

お昼からは、ボウリングに行つきました。ガーティーなしや補助具を借りて、全員参加です。子どもたちもスタッフも盛り上がりいました。

進級の時期を迎えて、子どもたちのこの一年の成長が嬉しい春の活動になりました。

このよろこびに子どもたちが人や地域と関わることで、地域の一員として、共に生きる力を培っていくことを願っています。

元気です たまき委員会

ふだんのくらしのしあわせ

平成24年度から進めています
玉城町地域ふくし力向上計画を
パンフレットにまとめました。

玉城町に住む地域のみんなが
幸せを感じできるよう：私たち
みんながつながり、お互いが支
え合える関係づくりに引き続き
取り組み、玉城町民のふくし力
向上を目指していきます。
地域ふくしを推進していくお
助け隊として、みなさんにも共
通の目的をもつて、ぜひ活動に
ご参加ください。

「元気です！たまき」と
笑顔で語り続けられる
まちづくりを目指して



玉城町地域ふくし力向上計画
(平成24年度～平成26年度)

社会福祉法人
玉城町社会福祉協議会

おせっkaiたまき婚活イベント開催

～素敵な出会いを七夕の短冊にこめて～

主催：おせっkaiたまき（事務局：玉城町社会福祉協議会）

なかなか、出会う機会がない。場がない。真剣なお付き合いに発展しない…

そんなあなたを応援する出会いのイベントを開催します。

若者支援・町内定住促進が目的です。お話し頂く時間をしっかり取りました。

おせっkaiたまきの婚カツは、スタッフがあなたの出会いをアシストします。

待っていても始まらない…まずはご参加ください。

日 に ち 7月5日（土）

時 間 13:20～17:30（受付13:00）

集 合 場 所 田丸神社

メイ ン 会 場 保健福祉会館 ふれあいホール

内 容 良縁祈願（田丸神社）

1対1の自己紹介タイム

グループでコミュニケーションゲームに挑戦！

（豪華景品用意しています）

フリートーク

意中の相手を決定♪

（カップルにはサプライズプレゼントあります）

※終了後、まだチャンスがあります。希望の方は、下外城田神社七夕祭へ送迎
致します。奉納花火、流しそうめん、金魚すくいなどお楽しみいただけます。



●募集要項●

★参 加 資 格……25歳～45歳までの独身の方

町内在住・在勤者、将来玉城町に住みたいと思っている方
真剣な出会いを求められる方お待ちしています。

★募 集 人 数……男女各20名

★参 加 費……2,000円

★申込方法……専用用紙で窓口かFAXにてお申し込みください。

★申込期限……6月13日（金）午後5時まで

民生委員・児童委員 活動強化週間

平成26年5月12日(月)

～5月18日(日)

社協会費にご理解を
社会会員になつていただき、
間接的に福祉のまちづくりへ
参加をしていただけませんか



全国民生委員・児童委員連合会では、毎年5月12日を「民生委員・児童委員の日」と定め、5月12日から1週間を活動強化週間としています。民生委員・児童委員の活動を地域の皆さんにお知らせするため、全国で取組みが行われます。

玉城町では、6月1日に「元気ですたまきまつり」の会場内で、民生委員が担う役割や活動について知って頂く活動PRの場を設置します。

社協が取り組む地域福祉活動には、高齢者・障がい児者支援・ボランティア支援などの活動があります。その活動を支える貴重な運営資金のひとつが、皆さまからいただく「会費」となっています。

主に小中学校で行う福祉の取り組み支援の「福祉協力校活動費」に充てられています。

安定した財源確保のため、福祉活動にご理解・ご協力を願っています。

会費の受付は、社協窓口で行っています。

なお、会員になられた方には、車イスの無料貸出や福祉に関する情報提供を行っています。

会員の区分(年額)

個人会員
(世帯単位)

会費1口 300円

団体会員
(福祉施設及び団体、企業等)

会費1口 5,000円

賛助会員
(一定額以上の会費納入者)

会費1口 10,000円

赤十字の活動資金に
ご協力を
お願いします

玉城町
シルバーハウス
からのお知らせ

4月1日から消費税率が5%から8%に改正されたことにより就業報酬単価を改正しました。

(草刈)

1,100円→1,130円

(草取り)

1,000円→1,028円

750円→771円

詳細は玉城町社会福祉協議会にお問い合わせください。

日本赤十字社は、「苦しんでいる人々を救いたい」という思いを結集し、活動しています。
玉城町分区でも「少しでも多くの人を救いたい」との思いを込め、募金運動という形で赤十字運動月間に取り組みます。

住民の皆さまの温かいご支援・ご協力をよろしくお願い致します。

なお、集められた募金は、国内外の発生した自然災害や戦争による被災者救援、保健衛生指導の活動など日本赤十字社の活動に充てられます。

お問い合わせは
58-6915

日本赤十字社
三重県支部 玉城町分区



「元気ですたまきまつり」開催

平成 26 年 6 月 1 日(日)

開催時間：10:00～14:00(雨天決行)

場 所：玉城町保健福祉会館

テ マ 『みんなで広げようたまきの輪』

今年も、福祉のイベントとして、地域の方々に楽しく、また身近に福祉、ボランティアの大切さを感じていただくことを目的に開催します。

- ・健康チェックコーナー(役場生活福祉課)
- ・笑みの市(商工会女性部)
- ・福祉施設、ボランティアの活動啓発
- ・福祉体験コーナー
- ・地域でのさまざまな活動の PR
- ・チャリティービンゴほか

お餅つきやりま～す。
みんなでついたものを
ふるまいます。
どうぞ、ご参加ください。



団体や地域のつながりを町内に広げて
いきましょう!

活動を知ってね。
活動を体験してね。
活動に参加してね。



玉城町社会福祉協議会の情報を発信中!!

・ホームページ <http://tamasya.or.jp/> ・ブログ 「元たま日記」
・フェイスブック 覗いてみてください(՞՞)

ご寄附ありがとうございました。(1月～3月)

玉城町民ゴルフ大会 様80,000円
カラオケリズム 林小夜子 様9,172円
パナソニックデバイス労働組合伊勢支部 様35,215円
匿名(3名様)10,700円
元気バス募金箱(12～3月分)129,789円

2月に(財)吉田福祉基金様より、通所介護に使用する
マイチルド式車椅子を寄贈いただきました。



平成25年度寄付金より、イベント時使用するテント一式を購入させて頂きました。

身近な

社協相談窓口ご案内

心配ごと相談

毎月10日、20日、30日 13:00～15:00 玉城町保健福祉会館で予約不要

相談員 民生児童委員、人権擁護委員、行政相談員